



温泉区面浮立（嬉野町）

第3章

文化振興の 基本的な考え方



嬉野市社会文化会館「リパティ」

1

基本理念

本市は、ほかのまちにはない魅力づくりを模索し、地域固有の文化芸術及び伝統文化等の発展と振興を図り、市民に密着した文化芸術活動を行うことで、心豊かで潤いのある生活を送ることができる、活力に満ちた地域社会の実現を目指します。

このような嬉野市らしさを活かした文化の力は、まちのシンボルともいえる温泉とお茶から想起される「わきあがる」感動を、嬉野に集う全ての人にあたえ、過去と未来、人と人をつなぎます。

基本理念

「文化の感動がわきあがるまち 嬉野」



基本方針

嬉野ならではの文化の力を活かす

2

施策の体系

本計画では、文化振興の基本理念を実現するため、文化振興施策の基本方針を次のように定め、取り組んでいきます。

基本理念

「文化の感動がわきあがるまち 嬉野」

基本方針

嬉野ならではの文化の力を活かす

施策の柱

1. 市民の文化活動の活性化

～わたしたちが文化の担い手として、創造する文化が広がるまちへ～

2. 地域文化の継承・担い手の育成

～文化財や伝統文化など地域文化を大切に未来に引き継ぐまちへ～

3. 子どもたちの文化創造活動の拡充

～文化の体験を通じて、子どもたちの創造力が育まれるまちへ～

4. 市民が文化芸術にふれる機会の充実

～観て感動する文化とのふれあいがたくさんあるまちへ～

5. 文化資源を活かした地域魅力の創造・発信

～わたしたちが主役となり地域文化の魅力を磨き、発信するまちへ～

6. 文化振興のための仕組み・連携の強化

～文化の力で、人と人、地域と地域、世代を超えてつながるまちへ～

基本施策

1-①	市民の文化活動を促進する環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○市民の文化芸術活動への参加を促進し、活動を活発化するような体制づくりに努めます。 ○市内の文化団体の活動・交流を推進し、市民自らが企画・参加する機会や、成果を発表するための場の提供に努めます。
	1-②	市民の活動状況の把握と情報提供
2-①	歴史的文化財や伝統文化の保存・継承及び周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的文化財や伝統文化の知識を共有する仕組みとして、周知・啓発活動や学習機会の充実に努めます。 ○文化財・歴史遺産の適切な保存・継承に努めます。
	2-②	独自の文化・芸術の担い手育成
3-①	子どもたちの文化創造活動や学びの場の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○学校の文化芸術活動を地域全体で支援します。 ○親子で文化体験活動に参加する機会を充実させます。
	3-②	子どもたちが地域文化とふれる機会の充実
4-①	多様なジャンルの鑑賞機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「リパティ」をはじめ、市内公共施設等において、多様な文化・芸術の鑑賞機会を提供します。 ○福祉や教育分野などと連携し、アウトリーチ事業などを通じて、日頃文化芸術にふれる機会の少ない人へアプローチします。
	4-②	体験や参加、参画機会の充実
5-①	文化資源を活用した嬉野の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ○市民が主体となり、市内文化資源の再確認を行い、そのプロセスを通じて地域魅力の共有を図ります。 ○現在行われている各種イベントの内容を整理・統合など見直しを行い、効果的にアピールします。
	5-②	文化イベント等を通じた観光、国際交流
6-①	地域コミュニティを核とした連携と交流機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○各分野・各主体の連携による文化交流イベントを支援します。 ○地域コミュニティや文化団体の交流・連携を図り、文化のまちづくりについて話し合う場づくりを推進します。
	6-②	さまざまな分野や人材をつなぐ取り組みの推進



うれしのあつたかまつり